

追悼 香川詔士先生

私化連会長 西海 英雄

私が私化連(私立大学化学系教員連絡協議会) に出席したのが2004年東海大学の総会からで、翌年には法政大学で私化連総会を開くことをお引き受けいたしました。引き受けたものの当然何もわからず、香川先生他の理事の方々にお聞きしながら総会を無事開催することができました。香川先生は創立の1974年(昭和49年)から私化連の運営に心を砕かれた大ベテランで、「私化連の生き字引」と皆の信頼を集めていました。

2014年、私化連は「私化連40周年記念誌 1974~2014」を刊行することができました。これは理事の方に執筆願い、記念誌委員会の皆様の異なる意見も「オピニオン」として載せたもので、A4で199ページの大部な記念誌となりました。その中で香川先生に執筆いただいた部分はまことに多く、また創立以来の年表、規約、歴代会長、役員、当番学科・幹事学科の記録など先生の記録に基づくデータも収録され、それに2004年以來のアンケートを収録したものです。香川先生が記念誌に記されていないならば私化連の大部分の記録は不明となっていたであらうでしょう。先生のデータが保存されていたために私化連は継続して前進できるのです。おそらく先生も刊行を心から喜ばれたのではないのでしょうか。私化連がさらにお互いの化学系学科の情報交換を行い、社会に存在感を増すことを期待して追悼の辞とします。



2015年工学院大学での私化連総会出席者と共に。前列中央：香川会長

